

見守り向け位置情報管理サービス「アイズ」 (Area Information Service Security)

株式会社NESI

～居場所を合図に見守りを効率化！～

アイズは、IoT技術の代表株として注目を集めているBLEビーコン技術を応用し、“見守り対象であるヒト・モノの点呼を取り続けるサービス”です。

位置情報で新しいセキュリティを実現！

点・線から面へ！

連続して見守るからわかる

従来の見守りを補完する
今までにないセキュリティです。

- ① 場所(点)で記録するセキュリティ
- ② 境界(線)で管理するセキュリティ
- ③ 位置情報(面)を把握するセキュリティ

現在位置を確認するだけでなく、過去から現在までの位置情報と同期者数を一括して把握できます。侵入・突破・迷子等直接的な行動だけでなく、不審な動き、怪しい行動の発見を支援します。

サービスの特徴

- ① GPS利用が難しい屋内や地下空間での利用が可能
- ② 省電力で長時間の稼働が期待できる
- ③ ビーコンも受信機も小型で安価に設置できる
- ④ 無線免許・無線局開設手続き、設置工事が不要

さらにAISSには、以下の特徴があります。

- ⑤ 受信機上でデータ分析することで通信量を効率化
- ⑥ 多数のビーコン・受信機で大規模な運用が可能
- ⑦ 移動方向も確認できる機能を標準提供

利用シーンはいろいろ

見守り対象に取り付けたビーコンから発信した電波を各所に設置した受信機でとらえ分析した位置情報をもとに各種サービスを展開します。

- (1) **いま、どこにいるか確認したい(監視)**
お客さまはどこ？/スタッフはどこ？(何をやっている?)
→ 施設内のどの部屋にいるのか、すぐに知りたい
- (2) **安全確保の観点から(監視)**
居るべきところがない/居るべきでないところにいる
→ 迷子に気がつく前に発見をとらえ対応したい
- (3) **セキュリティの観点から(検察)**
外來者が本来の目的と異なる行動をしているか？
→ 過去にどこに居たかも確認したい
- (4) **経路管理の観点から(データ活用)**
稼働の稼働状況・利用状況が把握できないか？
→ 行動分析から稼働環境の最適化を支援できる

1. スカラータイプ受信機
ビーコンの有無・近接状況を計測するタイプ

2. ベクトルタイプ受信機
スカラータイプの機能に加えて、対象の移動方向を特定するタイプ

まずは「お試し」してみませんか？

機材の設置からサービス導入の準備まで、お客様の実際の環境でお試しいただくことができます。ぜひご相談ください。※費用は無料に限りありますので、お気軽にお問い合わせください！

お問合せ NESI(ネシー)
電話: 029-264-2221 E-mail: inspire@nesi.co.jp

「第3のセキュリティシステムとして」

▼ヒトやモノの位置のセキュリティをご提案します。

代表的な警備システムは、2種類に集約できます。

- (1) 扉と壁で管理する入退出管理のような境界(線)のセキュリティ
 - (2) 監視カメラなどで監視・記録するような場所(点)のセキュリティ
- アイズは、警備システムの新機軸として、
- (3) ヒトやモノの位置(面)のセキュリティ
- をご提案します。

▼従来の見守りを補完する今までにないセキュリティを実現します。

特定対象の移動推移や滞在時間を管理することで、これまでに見えてこなかった脅威や脆弱性に対応することができるようになります。

- ・ 居るべきではない場所に侵入した
- ・ 不自然な位置に長時間滞在している
- ・ 同じ付近をウロウロしている/いつもと違う移動をしている
- ・ 居るはずの範囲から退去してしまった

位置情報を時系列に把握することで、境界の管理や場所の管理では難しかった見守りの要件を補完し、新たなセキュリティサービスを提供します。